

令和4年度 学校評価 結果(児童)

4:実践し、成果が上がっている 2:実践しているが、成果が不十分
3:実践し、成果が上がってきている 1:実践が十分でなく成果がない

		達成率		増減	
		R4	R3		
学習指導	①	毎日の授業は、よく分かりましたか。	89.1%	86.1%	2.9%
	②	漢字や計算の学習に努力することができましたか。	87.3%	87.2%	0.1%
	③	タブレットを使って学習を進めることができましたか。	86.8%	88.2%	-1.4%
	④	進んで本を借りて、たくさん本を読むことができましたか。	89.7%	88.3%	1.4%
生活指導	⑤	友達や仲間の「よいところみつけ」をし、協力してなかよくすごすことができましたか。	87.9%	84.1%	3.8%
	⑥	時と場を考えたれいぎ正しい行動ができましたか。	85.7%	84.9%	0.8%
	⑦	進んで気持ちのよいあいさつができましたか。	83.0%	80.0%	3.1%
	⑧	楽しく学校生活をおくることができましたか。	92.0%	91.4%	0.5%
安全指導	⑨	分団の友だちと一緒にルールを守り、安全に登下校できましたか。	88.2%	86.8%	1.3%
	⑩	自分で危険なことに気づき、気をつけて生活ができましたか。	92.1%	91.6%	0.5%
	⑪	絆の日に関わる学びを通して、自分や家族、友達の命を大切にしようとする気持ちが高まりましたか。	93.2%	92.0%	1.2%
	⑫	体育や青空の時間には、進んで運動したり遊んだりできましたか。	93.0%	91.6%	1.3%
	⑬	栄養バランスを考え、マナーを守り、自分の健康を考えて給食を食べましたか。	89.2%	89.0%	0.2%
	⑭	だまってすみずみまできれいに掃除をすることができましたか。	92.0%	89.7%	2.3%
教育相談	⑮	相談やなやみごとなどがあるときには、先生たちや家族・友だちに相談できましたか。	85.4%	83.7%	1.8%
	⑯	間違っことをした時には、先生たちはちゃんと注意してくれましたか。	93.3%	93.3%	-0.1%

【考察】

楽しく学校生活を送ることができていると回答する児童の達成率は、岐阜県の平均より10ポイント上回っている。

理由として考えられる内容は、4つ挙げられる。まず、アンケート項目「①毎日の授業はよくわかりますか。」の達成率の高さである。教育相談の悩みを分析すると、高学年になればなるほど、学習への悩みの割合が高くなっている。子供にとって、「毎日の授業が良くわかる」ということは、学校が楽しいことへ、直結している内容である。また、学年別にみると、最初の学力の分かれ道の3年生での、同項目の達成率が非常に高いことが、高学年へのつなぎとして、うまく機能していると考察する。また、2つ目の分かれ道の5年生でも、同項目の達成率が非常に高い。少人数指導や支援員さんの指導補助を含め、個に応じたきめ細かな指導が成果をあげているのではないかと。

理由の2つ目は、アンケート項目「⑤友達や仲間の『よいところみつけ』をし、協力してなかよくすごすことができましたか。」の達成率にあると思われる。昨年度も84.1ポイントと高いが、今年度はそれを上回る87.9ポイントとなっている。「互いの良さを見つけることが望ましい集団づくりにつながっていく」という仮説のもと職員一丸となって取り組み続けたことが成果をあげたと思われる。

理由の3つ目は、⑨～⑭までの安心・安全の項目の達成率の高さにあるのではないかと。特に、絆の日を中心として、命の教育やいじめに関わる内容を重点として重ねて指導したことが高ポイントの要因となっているのではないかと。

4つ目の要因。それは、富加小学校の教職員への信頼である。質問項目⑮⑯にあるように、「困ったときは先生が解決の手助けをしてくれる」という、教職員への信頼が、楽しい学校生活の鍵となる。